

留学先大学：ライデン大学  
 留学先での所属学部・研究科：法学部  
 留学先での在籍身分：交換留学生  
 留学期間：2014年8月～2015年6月  
 神戸大学での所属学部・研究科：法学部  
 学年（出発時）：3  
 本報告書記入日：2014年11月15日

### 出発前

どのように情報を集めましたか。参考になる本やホームページがあれば、記入してください。

### 住居について

- ・住居のタイプ：大学寮 アパート ホストファミリー その他（具体的に）\_\_\_\_\_
- 住居（寮，アパート）の名前：
- ・部屋の種類：一人部屋 二人部屋 その他（具体的に）\_\_\_\_\_
- ・ルームメイト：現地学生 留学生（出身国：\_\_\_\_\_） その他（具体的に）\_\_\_\_\_
- ・どのように探しましたか。：大学の斡旋 自分で探した その他（具体的に）\_\_\_\_\_
- ・大学までの通学時間・手段：\_\_\_\_\_分，
- ・住居の周りの環境はどうですか。：

ライデンの中心なので、立地はかなり良い。  
スーパー、大学が徒歩圏内。

- ・毎日の食事はどうしていますか。：

自炊。  
外食は高い。

- ・住居は渡航前に、または渡航後すぐにみつかりましたか。トラブルはありませんでしたか。：

渡航前に見つけていた。

出国1ヶ月前過ぎても連絡がなかったので、心配したが、現地のhousing officeは仕事が遅いので、あまり気にしないほうがいいと言われた。

### 大学の授業について

#### 1. 履修登録について

- ・履修登録の時期：出発前 到着後
- ・履修登録の方法：On-line International Office等の仲介 その他（具体的に）\_\_\_\_\_
- ・登録時に留学生として優先・配慮されることはありましたか。：無し 有り
- ・優先・配慮があった場合、具体的に教えてください。

- ・希望通りの授業が履修できましたか。：はい いいえ
- ・希望通りの授業が履修できなかった場合、その理由を教えてください。

同じ時間に2つの授業が重なっていたりしたため。

ライデンに来てから、履修内容変更できる。

## 2. 現在までに、履修している授業について記入してください。

No.	コース名	教授名	時間数 ／週	留学先 での単 位数	履修し ている 学生数	予習、復習、テスト等についてアドバイスも 含めて教えてください。
1	European Union		週 2	5	40く らい	先生が優しい。EU法の基本なので、わかりやすい。プレゼン発表はオプションだが、10%くらいのボーナスポイントもらえる。 最初、英語の判例を読むのが大変だったが、しばらくすると慣れてくる。読む量は多いが、オススメ。テストは、日本の法律授業のテストのようにケースが示されて、それを解いていく。先生は優しく、成績は厳しめ。周りで単位数としている人多かった。
2	European Migration law		週 2	5	40く らい	国家、個人、中立の立場に立って、Moot Court sessionで一度発表しないといけない。レポート2000字を3回提出して成績決まる。判例を読むのに慣れていないと大変。
3	European Asylum law		週 2	5	40く らい	European Migration Lawの後半部分として、開講される。評価内容は同じ。
4	Introduction to Dutch		週 1	5	70く らい	city report と期末で評価。 法学部の授業に比べると、かなり簡単。オランダのことを知りたいなら、とるべき。
5						
6						
7						
8						
9						
10						

## 3. 授業（カリキュラム等）について クラスのサイズ、成績評価、現地学生の取り組み等

法学部の授業は、英語で行うものは、留学生用となっている。  
法律の文章を英語で読むのはなかなか難しい。  
クラスのサイズは、日本みたいに大規模ではなく、40人、多くても100人くらい。

## 一週間のスケジュール（授業時間、課外活動等、毎日の生活を記入してください。）

	月	火	水	木	金	土	日
8:00	勉強	勉強	勉強		勉強	課題があれば勉強するか、観光、パーティ	土曜と同じ
9:00	オランダ語レッスン	Language exchange	language exchange	授業	授業		
10:00						授業	日本語会話教室の手伝い
11:00	授業	勉強	勉強	サッカー			
12:00					勉強	勉強	サッカー
13:00	勉強	勉強	サッカー				
14:00				勉強	勉強	サッカー	
15:00	勉強	勉強	サッカー				
16:00				勉強	勉強	サッカー	
17:00	勉強	勉強	サッカー				
18:00				勉強	勉強	サッカー	
19:00	勉強	勉強	サッカー				
20:00				勉強	勉強	サッカー	
21:00	勉強	勉強	サッカー				
22:00				勉強	勉強	サッカー	

現在までの感想 自由に記入してください。(800字～)

オランダは、英語が通じると聞いていたので、あまり、オランダ語の勉強をしないで行ったが、スーパーや店の商品は全てオランダ語表記だったので、最初は買い物することにも疲れた。基本的な単語だけは覚えていったほうがよかったと思った。

ライデンは、あまり大きくない町だが、必要な物は全て揃い、多くのカフェ、レストランがあり、町の雰囲気はとてもよい。慣れれば、非常に暮らしやすい。ハーグ、アムステルダム、ロッテルダムといった大都市にも電車一本で行け、スキポール国際空港も近いので、交通の便が良い。アジアマーケットもあり、日本の食材が買えるので、日本食が恋しくなることはほとんどない。

物価が高いのに驚き、しかし品質も日本のように良いとはいえないので、日本の品質の良さを改めて知った。

ライデン大学は町中にいろんなキャンパスがあって、図書館が夜遅くまで空いているので勉強する環境としてよい。また内装がすごくおしゃれなのに驚いた。

勉強に関しては、最初の一ヶ月はひたすら勉強する日が続き、分厚い教科書を読むのに非常に苦労した。周りの学生のレベルが高く、自分の力不足を実感した。勉強する内容は、日本で学ぶ内容とレベルは同じくらいだと思うが、それを英語でこなさないといけないので、難しく感じると思った。周りには、オーストラリア人、イギリス人など、英語圏ネイティブもいるが、英語のレベルの差を言い訳にはできないと思った。3ヶ月くらいすると、どの部分が重要で、重要でないかなどもわかるようになってくるので、勉強を効率良くこなすことができるようになってきた。

ライデン大学には日本学科があるため、日本分化に興味がある学生や、日本語を話す学生が多い。オランダ語を学ぶのには、いい機会なので、日本学科の学生と日本語を教えて、オランダ語を教えてもらうLanguage Exchangeをしている。友達と交流する機会も増えるので非常に楽しい。

日本学科で日本語を教えている日本人先生に頼まれて、オランダ人学生に対して日本語会話教室を行っている。日本語を教えるとなると、日本語の微妙なニュアンスの違いを伝えることがなかなか難しいことに気づいて、日本語を捉え直すいい機会になっている。教室で、場面に会ったロールプレイをオランダ人学生に行ってもらのだが、みんな話を作るのが上手で、冗談も多く入れてくるので、聞いててすごく楽しい。

ヨーロッパの中でもオランダ人はとても親切な人が多いと感じる。オランダに住む外国人にとっては非常にいい所だと思う。勉強する時は勉強して、遊ぶときは遊ぶというメリハリのある生活を送れているので、毎日が非常に充実している。



